

■ みんよう 民謡道場で後進指導

成田 与治郎

なりた よじろう

出身地 能代市（旧ニツ井町）

1907年（明治40年）～1980年（昭和55年）

「え さしおいわけ江差追分」のたいこ名唱と太鼓の名手として知られる。
NHKラジオ番組での指導方法が好評で、じたく自宅に県
下のつちざきみなと少年少女がみんよう集まる。秋田市土崎港に民謡道場
を開き、みんよう民謡歌手を数多く育成した。



年譜

- 1907年 能代市（ふたつ い旧ニツ井町）に生まれる。
たねうめじんじょう種梅尋常高等小学校卒業。
- 1956年 NHKラジオ番組「みんよう民謡おさらい教室」で
アマチュアの指導に当たる。
- 1959年 秋田市つちざきみなと土崎港にみんよう民謡道場を開く。
- 1961年 秋田きょうど郷土民謡研究会結成、しゅさい主宰となる。
- 1964年 歌手生活30周年記念みんよう民謡大会をふたつ いニツ井町でかいさい開催。
- 1966年 成田与治郎なりた よじろう民謡祭開催。県内から80人が出演。
- 1969年 日本みんよう民謡協会秋田成田支部発足、支部長となる。
- 1980年 秋田市でぼつ没。73さい歳。